

日立高圧パワコンの接続

概要:このマニュアルは日立製パワーコンディショナ HIVERter-NP203i 製品に対応しています。

注意:パワーコンディショナのソフトウェアバージョンによって、局番(アドレスコード)を変更できない場合もありますので、予めご確認ください。

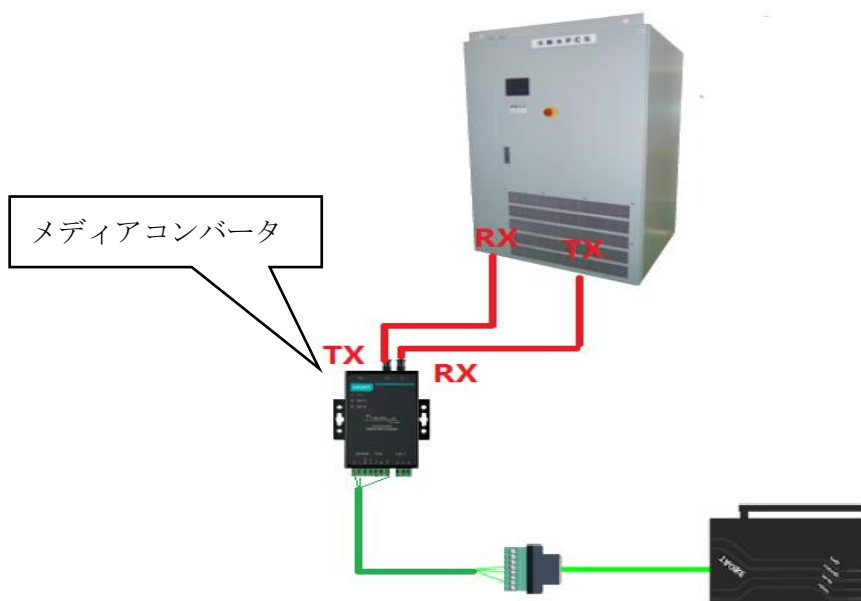
工事の際には、各パワコン付属の施工マニュアル(施工説明書)も併用ください。

□パワーコンディショナは高圧の場合、最大接続台数は2台までです。

■通信ケーブル:

- メディアコンバータとパワーコンディショナをSTタイプコネクタの光ケーブルで接続します。
 - データロガーの「422/485」ポートと、メディアコンバータを、RS-485ケーブルで接続します。
 - データロガーの「422/485」ポートはRJ-45のため、「RJ45-変換コネクタ」を通して接続します。
- ※品番は各パワコンマニュアルや仕様書を確認ください。

全体の接続・設定イメージ



ケーブル接続

メディアコンバータ側	データロガー側	パワコン側	変換コネクタ
		R+/D+	④青
		R-/D-	⑤青白
		GND	⑦茶色

□メディアコンバータ DIP スイッチの設定(PCSに取り付けたメディアコンバータのスイッチと一致して下さい。)

メディアコンバータ	スイッチ	ON/OFF
	1	OFF
	2	ON
	3	OFF
	4	OFF

パソコン設定

アドレスコードの設定方法

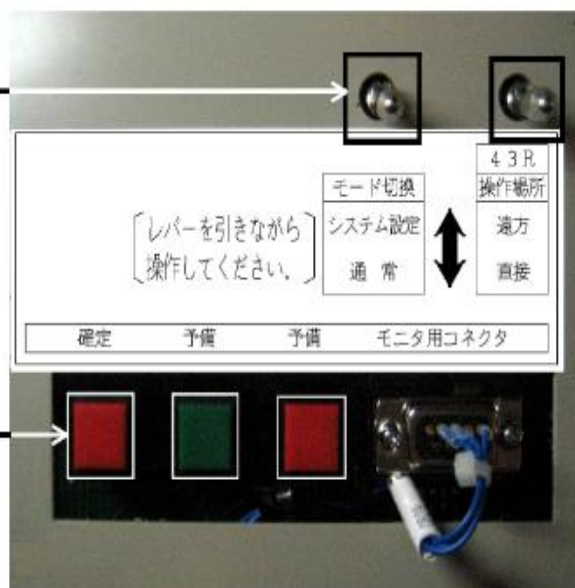
1、「システム設定」スイッチを「システム設定」側に切り換えてください。

システム設定の操作方法

PCSの扉を開けて扉裏面の「システム設定」スイッチを「システム設定」側に切り換えられます

レバーを引きながら「システム設定」側に切り換えてください

「確定スイッチ」は選択した設定を確定させるために使用します。



2システム設定モード一覧

システム設定モード

システム設定終了時は、設定SWをOFFして下さい

ブザー設定	パルスチェック (日立保守用)
時計設定	系統保護試験
機能設定	系統保護設定 (日立保守用)
系統保護設定	
運用設定	バージョン

3、運用設定モードの選択

運用設定画面

設定する項目を選択してください。

スケジュール	アナログ信号1 換算レート
部分ロック	アナログ信号2 換算レート
通信仕様	アナログ信号3 換算レート

戻る

4. 通信仕様設定モードの選択

- RS485 局番(アドレスコード)の設定

通信仕様設定画面

通信仕様設定

Ethernet
 RS485

通信仕様変更後は制御電源を入切する必要があります

RS485局番

現在値： 1

設定値： 2

注意:

各設定の選択後は、必ず PCS 扉裏面の「確定スイッチ」を押して設定を確定してください。

液晶表示器の画面スイッチのみでは、設定が確定されません。

- ◆ 以上でパソコン接続・設定は終了です。

お問い合わせ

□データロガーのシリアル番号 □型番TK-××-●●
をご確認のうえ、メールまたは電話にてお問い合わせくださいませ。

service@smartpv.co.jp / 03-3490-6518

SmartPVサービスサイト	マニュアルダウンロード／製品・会社情報
http://www.smartpv.jp/	http://www.smartpv.co.jp/